



グルモール

第 6 号

JAPANESE SCHOOL NEW DELHI 2025

令和 7 年 9 月 30 日(火)

今年も折り返し地点を迎えました

校 長 尾後貫 智

今年のニューデリーの雨季は例年になくよく雨が降りました。ちょうど子どもたちが下校する時間帯になると、通り雨が降ることがたびたびでした。しかし、子どもたちは特に混乱することもなく整然と下校のバスに乗る姿を見て、感心しています。

9 月 20 日は、好天に恵まれて無事に運動会を開催することができました。スローガン「さあ行こう 仲間と結束 勝利の道へ」の下、赤も白も元気に活動する姿を披露できていたと思います。団体種目では、友だちと協力して競技する姿、ダンスでは音楽に合わせて心をつなげて踊る姿はとても素晴らしかったと思います。また、小学部高学年と、中学部の児童生徒は運動会の係としても活躍していました。特に今年は普段の委員会をそのまま運動会の係として扱い、子どもたちは係で頑張っていました。中学部の保健体育委員会は会場用具係、小学部の保健委員会は救護係で体育委員会はラジオ体操の模範、美化ボランティア委員会は入退場誘導係、放送委員会は放送係、図書委員会は得点係として、そして児童生徒会は、児童生徒会種目の運営を担い、それぞれの係の活動を通して運動会の運営にも力を発揮しました。どの係も動きがよく、進行もほぼ予定通りに進めることができました。熱い日差しの中でしたが、保護者の皆様のあたたかい拍手、熱い声援やまなざしは子どもたちの力となり、大きく励まされたことに、深く感謝いたします。

話は変わりますが、今や国民的アニメとなっている「アンパンマン」は日本人なら誰もが知っていると思います。この主題歌「アンパンマンマーチ」を私が初めて聞いたのは、娘が幼稚園に通っているころに、お風呂で娘が歌っていた時でした。その中に、私の心を強く捉えた歌詞がありました。

「何のために生まれて何をして生きるのか こたえられないなんてそんなのはいやだ！」

4 歳になる娘が哲学的な歌詞を口ずさんでいたことに驚かされましたが、聞いた途端、この歌詞は幼児向けの歌ではないことはすぐに分かりました。これは幼児に歌わせることを通して今の日本の大人に伝えるメッセージなのではないかと私は思いました。「何のために」、この本来の目的を忘れてしまっているが故に本質を見定めることができずに、ブレてしまっていることが、私たちの生活には多いのではないのでしょうか。気軽に目標を掲げることはできても、「何のために」といった一番よく深く考えなくてはいけないことが疎かになっていることはないのでしょうか。日本の学校は一つ一つの行事に必ずその目的があります。そして、教育の究極の目的は「子どもの自立である」と私はとらえています。そのためには、子どもたちに主体的に考え、行動する力を学校内のすべての教育活動を通して付けていくことだと思っています。

さて、令和 7 年度は 10 月 10 日に前期の終業式を迎えます。土日を含んで 10 月 13 日からはいよいよ後期に入ります。前期の締めくくりをしっかりと行い、子どもたち一人一人が新たな気持ちで後期の学校生活のスタートが切れますよう、職員一同指導していきたいと思いますので、引き続きご協力よろしくお願いいたします。



9月のトピック



NDJS 運動会 ～さあ行こう！仲間と結束 勝利の道へ～

20日(土)、セカンドサマー到来の蒸し暑い中でしたが、大きな体調不良者やけが人も出ることなく、無事に運動会を実施することができました。今年は工事中で、グラウンドが狭く、種目を工夫して行いました。保護者の皆様にも、参観場所や来校時の車の乗降など、何かとご協力いただきましてありがとうございました。片付けもお手伝いいただき感謝申し上げます。



☆新校舎建設進捗状況について

現在、旧校舎の取り壊しが完了し更地になった段階で、デリーの役所から建設許可申請についていくつか指摘事項があり、許可が下りるのを待っている状況です。工事再開に向けて、日本大使館も加わり、学校・建設請負会社であるSMCC（三井住友建設インド）・日本人会で協力し、役所へ働きかけていますが、これによって完成が、当初の予定よりも延期される見込みです。並行して、学校とSMCCで、校舎内の細かな仕様について協議を進めています。進捗に関して、新たな動きがございましたら、お知らせいたします。

☆全校文集「たいよう」について

今まで印刷・製本して配布しておりました全校文集「たいよう」は、経費削減や作業時間短縮の理由により今年度よりデータによる配布になります。後期には原稿作成を本格的におこなっていきます。ご家庭でも校正などご協力いただくことがあるかもしれませんが、よろしくお願いします。文集データ配信は2月を予定しています。

＜児童生徒数＞ ※9月30日現在 スーリヤ生数は交流学級に計上しています。

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	スーリヤ	計
男子	3	13	15	20	20	13	12	16	12	(4)	124
女子	24	17	16	12	14	25	11	12	13	(1)	144
計	27	30	31	32	34	38	23	28	25	(5)	268